

1 事業概要

事務事業名		南信濃学習交流センター維持管理事業			課名	公民館	事業No.	307
					会計	一般会計		
					事業区分	経常	実施区分	継続
					開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画							
	分野別計画			飯田市教育振興基本計画				
法令・例規等				飯田市南信濃学習交流センター条例				
				消防法等の施設保全上の関係法令				
事業目的	対象	施設設備及びその利用者						
	意図	施設の適正な維持管理により、安全安心で快適な学習環境を提供する						

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	南信濃学習交流センターの貸し出しを行いました。 施設の維持管理を行いました。 図書分館としての利用提供を行いました。		燃料費				23	
			光熱水費				617	
			修繕料				37	
			通信運搬費				122	
			委託料				412	
			その他の経費				55	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績	
	南信濃学習交流センター利用者数	人	8,097	7,284				
29年度 決算 (千円)	予算額	1,631	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	1,266	(そ) 南信濃学習交流センター使用料 3千円					
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	3					
一般財源	1,263							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	4	10	3	1,631	1,266	南信濃学習交流センター管理・運営費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	地域の活動拠点の一つとして利用されていますが、今後の利用者の増加の見込みは厳しいところです。
上記の課題解決のための有効策	公民館事業等の組織化された団体の活動拠点に位置付ける等の働きかけが必要です。
次年度に向けての取り組み	公民館事業、地域の活動拠点として引き続き積極的に利用していきます。災害時における応急避難施設としての役割を果たせるように施設の適切な維持管理を行います。